

## 週報①

### 広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況(腸管病原菌含)

検出菌 ウイルス	2020年												2021年	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月 ~3日	1月 ~10日
カンピロバクター	42	46	55	54	92	177	241	189	97	132	148	125	10	22
病原性大腸菌	22	34	39	30	24	63	60	76	52	42	41	52	2	9
腸管出血性大腸菌	1	0	0	0	1	4	0	2	1	2	0	0	0	0
サルモネラ	4	1	2	4	10	7	14	29	16	10	10	3	0	1
黄色ブドウ球菌 MSSA	6	20	11	3	9	15	15	20	13	17	18	12	2	1
黄色ブドウ球菌 MRSA	10	11	17	8	14	14	11	17	9	10	11	9	0	4
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	1	1	0	0	7	0	0	0	0	0
ロタウイルス	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アデノウイルス	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
ノロウイルス	10	14	6	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	3

## 週報②

### 広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報

令和3年第1週(1月4日~1月10日)

#### 2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	4	結核	4		2			2		
三類	1	腸管出血性大腸菌感染症	1							1
四類	2	レジオネラ症	1					1		
		E型肝炎	1							1
五類	2	ウイルス性肝炎	1					1		
		カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1					1		
指定	540	新型コロナウイルス感染症	540	46	14	9	35	349	24	63

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市  
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町  
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町  
北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

新型コロナウイルス感染症

第1週に合計349件の報告があり、11月下旬からの急増に歯止めはかかったものの、依然として感染者数が多い状況が続いています。全国的に感染者数が増加傾向で推移しており、1月7日には埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県を対象に緊急事態宣言が発出されました。

広島市では、広島県と連携し、令和2年12月12日(土)から令和3年1月17日(日)まで、集中的な感染拡大防止対策を実施しています。

新型コロナ感染拡大防止集中対策の主な内容

- ・基本的な感染防止対策の徹底要請(「3密」の回避、マスクの着用、手洗いや手指消毒、外出機会の削減など)
- ・Web会議やテレワークの活用による出勤者の削減要請(5割目標)
- ・酒類提供飲食店の酒類提供時間を5時～19時、営業時間を5時～20時に短縮を要請

知らないうちに、拡めちゃうから。



※詳細については、下記ホームページからご確認ください。

・広島県ホームページ 「新型コロナ感染拡大防止集中対策」の期間延長等

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/2019-ncov/stop-infection-hiroshima.html>

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(注)	過去5年間	発生記号
小児科	インフルエンザ	-	-	7.02			小児科	流行性耳下腺炎	-	-	0.53		
	咽頭結膜熱	2	0.09	0.33				RSウイルス感染症	-	-	0.47		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	0.30	1.22			眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03		
	感染性胃腸炎	49	2.13	4.56				流行性角結膜炎	1	0.13	0.58		
	水痘	1	0.04	0.42			基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-		
	手足口病	3	0.13	0.17				無菌性髄膜炎	-	-	-		
	伝染性紅斑	1	0.04	0.45				マイコプラズマ肺炎	-	-	0.23		
	突発性発しん	4	0.17	0.14				クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-		
	ヘルパンギーナ	9	0.39	0.02				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.14		

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均(定点当たり)

※第53週は年末年始の医療機関休診の影響があるため、第1週の「定点把握感染症報告状況(週報対象)」の発生記号の表示を行っていません。

■全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	2	男性(80歳代)、男性(90歳代)
4	レジオネラ症	1	1	男性(50歳代)
5	ウイルス性肝炎	1	1	男性(30歳代)
5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	1	男性(90歳代)